

141 Zolbetuxima(ビロイ)+CapeOX/SOX療法

■適応:CLDN18.2陽性かつHER2陰性 胃がん 1次治療

投与量

ビロイ 初回は800mg/m²、2回目以降は600mg day1
 オキサリプラチン 130mg day1 2hr div 3週毎を1コースとして繰り返す。
 カペシタビンor S1経口薬) day1夕～day15朝、分2

薬品名	投与時間	day1	day8	day15	...	day22
①生理食塩液 100mL (ルートキープ)	5分	↓				↓
②生理食塩液100mLアロリス1V+パロ/セトロン1A+デキサート3.3mg3A+ポラミン1A	30分	↓				↓
③生理食塩液50mL(全開でフラッシュ)	全開で	↓				↓
④ビロイ点滴静注 初回は800mg+生理食塩液 適量+調製用注射用水		↓				↓
④ビロイ点滴静注 2回目以降は600mg+生理食塩液 適量+調製用注射用水						↓
⑤オキサリプラチン130mg/m ² +5%ブドウ糖液250mL	120分	↓				↓
⑥生理食塩液50mL	5分	↓				↓
カペシタビン又はエスワンは下記用量を分2で内服(day1夕～day15朝)		●	●	●	●	●

体表面積	Cape用量
<1.36m ²	2400mg/day
1.36m ² ～1.66m ²	3000mg/day
1.66m ² ～1.96m ²	3600mg/day
1.96m ² ≤	4200mg/day

体表面積	S-1用量
<1.25m ²	80mg/day
1.25m ² ～1.5m ²	100mg/day
1.5m ² ≤	120mg/day

ビロイの点滴速度についての指示

●体表面積1.6m²未満の患者

投与開始～30分は60mL/時、30～60分は120mL/時、60分以降は180mL/時で点滴

●体表面積1.6m²以上の患者

投与開始～30分は80mL/時、30～60分は160mL/時、60分以降は240mL/時で点滴

★悪心嘔吐の様子で別紙のフローチャートに従って中断、減速、制吐薬追加指示あり(例外患者は別途指示)

主な副作用: 骨髄抑制、消化器症状、末梢神経障害、下痢、脱毛、倦怠感、過敏反応、infusion reaction、